



図書だより

令和4年度 No.6
上三川町立北小学校

読書の秋

暑い夏が終わり、過ごしやすい気候になった秋。落ち着いて読書に親しめる時期です。涼しい秋の夜は読書に適していますよね。読書週間も始まります。今年もイベントを企画していますので、楽しみにしてください。

どくしよしゅうかん

読書週間のお知らせ



2022年の読書週間は、10/27(木)～11/9(水)です。今年の標語は「この一冊に、ありがとう」です。この機会に、「ありがとう」と伝えたいようなお気に入りの一冊を見つけてみてはいかがでしょうか。

北小学校の読書週間は10/27(木)～11/2(水)です。

今年度の主なイベントを紹介します。

○読書郵便…はがきに本の紹介文と絵をかき、友達に送りましょう。

○チャレンジブックの紹介(読破者の発表)

○北小絵本大賞…今年の10冊を1学年から学年毎に2週間ずつ貸し出します

ので、じっくりと読んで選んでください。

○家読の推奨

1・2年生は、おうちの人と一緒に親子読書カードに取り組みます。

3～6年生は「作宿」の課題として読書感想文に取り組みましょう。

※例年実施している全校読み聞かせは、来年1月に予定しています。



今年は、どんな絵本が絵本大賞に選ばれるかな？

今年の絵本10冊のうち3冊を紹介します



「とうきび」

クオン・ジョンセン 詩

楽しみに育てていたとうきび(とうもろこし)。しかし、戦争のため、とうきびを残して村をでることになってしまった、男の子の心は…。



「戦争がまちにやってくる」

ロマナ・ロマニーシ/

アンドリー・レシヴ作

2015年にウクライナの作家によって書かれたお話です。今ウクライナでおきている現状と照らし合わせて、読んでみてください。



「難民になったねこ

クンクージュ」

マイン・バラチューラ文

戦争のために、国から逃げ出さなくてはならなくなった家族。逃げる途中で餓っていたねことはぐれてしまいました。本当にあったお話です。

